

研究背景

本研究で扱うセミオートマチック車での課題

- : 変速操作により**運転自体を楽しむ**ことができる
- ✕ : 変速操作時における自動車との**一体感が低い**



変速フィーリングによる付加価値の向上が見込まれる

本研究の目的

運転意思と操作変化に着目



変速音の付加



変速音による

変速に応じた一体操作感の創生

研究内容

運転意思変化の把握

○運転意思の切り分け

- 加速意思の有無
- 走行シチュエーション
(街中, 高速道路など)



○意思変化の影響把握

- 変速音の印象に対する影響
- 操作スピードや操作力などの変化

操作における良条件の選定

○変速音

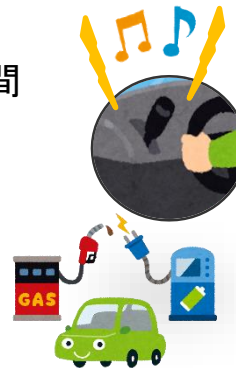
- 操作時の遅延時間
- 周波数特性
- 音圧レベル

○車室内暗騒音

- エンジン車
- HV, EV

○シフトレバーのF-S特性

一体操作感となる条件の選定



選定した良条件の検証

○感性評価

ドライビングシミュレータを用いた主観評価

○運転パフォーマンス

- 加速に要する時間
- カーブ走行時のふらつき

etc.

